



発行所 福井県大野郡和泉村 下穴馬 912-02 中竜 912-03

(昭和46年6月1日現在)

Table with population statistics: 村の人口, 出生, 死亡, 転入, 転出, 総人口, 男, 女, 世帯数, 村の面積 (332.60平方km).

六月定例会

議案十五件を可決

文化財保護条例の制定など

和泉村議会第六十一回定例会は、六月二十九日、三十日招集され、昭和四十六年度一般会計補正予算案(第一次)を始め、文化財保護条例及び同調査委員会条例の制定あるいは、教育委員会委員の選任など議案十五件が原案どおり可決確定された。又、議会常任委員会の構成も変更があり、それ、次のとおりである。

- 総務常任委員会: 委員長 北村重次郎, 委員 阿部三郎, 中山正
● 産業経済常任委員会: 委員長 田中善武, 委員 吉川基, 藤沢平一, 宇野一雄
● 建設常任委員会: 委員長 三島利夫, 副委員長 谷口武雄
● 辞任に伴う教育委員会委員: 先に勤務先の都合で転勤された佐々木義教氏と今回一身上の都合により、六月末で退職される現教育長徳本庫吉氏の後任として次の方々が新しく教育委員会委員に選任されました。
● 和泉村教育委員会: 委員 高坂昭男(上大納)

夏の交通安全県民運動 七月二十一日から八月二十日まで



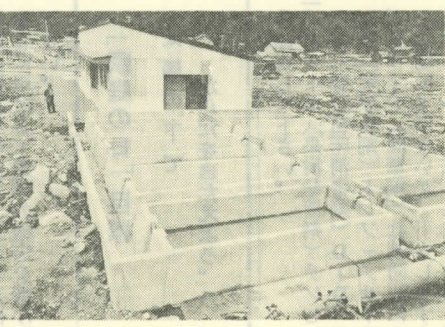
- 一、本村住民で村内に主たる事業所を有し、一ヶ年以上継続して同一事業を営み、和泉村商工会の会員となっているもの。
二、資本金五〇〇万円以下又は常時使用する従業員数が、十人以下の会社および個人であること。
三、村税の完納者であること。
四、貸付金の返済が確実であると認められるもの。
五、過去一ヶ年間不渡処分を受けなかったもの。
以上のような方が対象となりますが融資の条件、申込手続等詳細については役場産業観光課までお問い合わせ下さい。

鉄道工事進捗状況について 全体で八〇%の完成

昨年八月板倉一朝日間延長一、四三〇米(うちトンネル三六四米、明り工事一、〇六六米)が総工費一億六千六百万円で飛鳥建設によつて工事が進められていましたが、現在までにトンネル工事については、掘削はほとんど終りコンクリートで覆工中であり、アーチ部分のコンクリート巻き立ては六月上旬に終わっているなど進捗率七〇%で九月末までに全部完成する予定である一方明り工事についても朝日地区の盛土がほぼ終り、板倉部落裏の切土を現在重点に於いて行なっており、五〇%の完成である。又、工区全体では七〇%の進捗率である。

県内初の淡水魚 育苗生産センター完成
県内外から大きな期待
国や県の内水面漁業振興対策事業の主要な事業である淡水魚の育苗生産供給施設が当村川合地係において、昨年度より総工費二千万円(国六百万、県六百万、村六百万、漁業組合二百万円)で建設が進められていたがこの程完成した。その落成式が去る六月二十五日午前

十一時より、福井県副知事を始め、県議会議員等来賓多数と奥越漁業協同組合員ら約三百人が出席して、盛大に行なわれた。この施設は福井県内における公営施設としては初めての、二〇〇万粒の採卵と孵化、そして稚魚の飼育が出来るという立派なものである。現在県内各河川に放流する淡水魚は殆んど県外から求めておりますが、このセンターの実現によつて、今後ここでの機能を充分に活用して大量に、しかも安価に生産し、県内各河川への需要供給はもとより、大人造湖やこされた川などへ多くの魚を放流して観光立村にふさわしい観光の資源開発に寄与することでしょう。又、このことは県内外の各地からの大きな期待が寄せられており、今後飛躍的な活躍を望またいのである。



- 今月の目標
一、毎日の食事に気を配り夏まけを防ぎましょう
二、暑さにゆたつて交通事故を起こさない様にしよう
三、観光立村の柱のもとに外来者に親切運動を展開しよう

- 無事故の誓い
一、飲酒運転は絶対いたしません
二、無免許運転は絶対いたしません
三、スピード違反を絶対いたしません
四、以上三つの事は絶対させません

役場の窓

計量器（ハカリ）の定期検査

七月二十八日に実施

計量法に定められた計量器（ハカリ）の定期検査が、次のとおり実施されることになりました。

この定期検査には、現在計量器（ハカリ）を業務上に使ったり、または使う目的で所持している人は全部提出して検査を受けなければなりません。

村内の全部の検査が終わると関係吏員が一斉に臨検して、受検の有無を取調べ一つでも検査に洩れて居りますと、処罰を受けますから充分注意して、取引証明に使用される（ハカリ）は洩れなく検査を受けて下さい。

記

検査日時 七月二十八日午前十一時より午後三時三〇分まで

受付時間 午前十時から

検査場所 朝日中学校屋内体操場

検査区域 和泉村全域

注意事項

一、この検査を受けないと処罰を受



あぶない あぶない ひよつこりとびだし うっかりおうだん

- 二、検査日は混雑しますから、受検器物には名札を付けて下さい。
- 三、検査前までに購入したものは全部検査を受けて下さい。
- 四、検査を受ける計量（器ハカリ）は掃除して提出して下さい。
- 五、検査手数料が必要になりましたので小銭を用意して下さい。

交通災害共済

六月三十日現在の加入者数は七十四人です。（加入率29%）

老人クラブ総会開かる

和泉村老人クラブでは、去る六月二十二日午前九時より朝日道場において総会が開催された。

この日は例年になく多くの人（二〇六人）が出席された。まず昭和四十五年度事業実績報告並びに収支決算報告に関する承認が行なわれたのを始め、四十六年度事業計画及び予算案などが審議されたあと、長年老人クラブの役員をされた佐々木よねさん（上大納）に感謝状が贈呈された。又、総会に引き続き「第二の人生」「沖繩の母たち」と題する映画が上映され、午後は親鸞会の小川講師による法話があつて意義ある一日を終えた。

健康優良家庭へ記念品贈呈

和泉村国民健康保険では、この程、昭和四十五年中において家族全員が健康であり一度も診療を受けなかつた優良健康家庭に記念品を贈つた。又、一昨年に引き続き二年連続健康優良家庭になられた家庭もあり大変喜ばしいことである。尚、健康優良家庭は次のとおりである。（〇印は二年連続優良家庭）

- 〇 桜川 正 浪（朝 日）
- 〇 山内 幸 良（上大納）
- 尾崎 彦次郎（朝 日）
- 松田 ヨシ（朝 日）
- 平野 藤 市（上大納）

移動保健所の開設

八月二日～三日

日頃保健所の利用できない遠隔地の住民のために、次の日程で移動保健所が開設されますから、この機会に一人でも多くの方が自分の健康状態を認識して健康に自信をもち明るい生活ができるために、健康診断や衛生相談などつとめて受けられるようのぞみます。昭和四十六年八月二日 十時～十五時 和泉村診療所 昭和四十六年八月三日 十時～十五時 和泉村中竜会館



災害を受けたときは税の減免手続きを

台風や集中豪雨、地震などの災害には、なるべくあわなないようにしたいものですが、万一災害にあい財産に損害を受けた時は、税金の面でもいろいろな救済措置があります。

一、サラリーマンが災害を受けた場合サラリーマンで住宅や家財についてその価格の二分の一以上の損害を受け、しかもその年の所得金額が二百万円以下である場合には、源泉所得税の徴収猶予や還付が受けられます。また、災害などによる損害額が、その年の見積所得金額の割をこえる場合は、雑損控除がうけられ、その雑損失に対応する税額が徴収猶予されます。なお、いずれの方法によっても三月には確定申告をして税金の

農薬事故を防止しましょう

農薬の適正な使用、管理等についての認識を欠くことに起因する保健衛生上の危害の発生、あるいは農薬を本来の用途以外に使用することによる事故の発生は相当数にのぼっております。ご承知のとおり最近一部において農薬に引火し、爆発を引起す事態が発生しています。

農薬の保管管理については、農業取締法によるほか、毒物及び劇物取締法消防法に基づく規制があるので、保管管理等安全の確保に充分に留意して、危害を防止しましょう。一、除草剤クロロトナーは劇物で引火性があり、異物と混合すると危険ですから充分注意し、カギのかかる保管箱等に入れて火の気のない冷暗所で保管管理して下さい。二、生石灰は吸湿発熱しやすいので充

精算をしなければなりません。

二、商売をしている人などが災害を受けた場合 商売をしている人など、予定納税をしなければならぬ人が災害を受けた場合には、予定納税の減額を受けることができますので、税務署に予定納税の減額申請の手続きをして下さい。

三、期限の延長

災害のため国税についての申告、申請、納付などの手続が、その期限までにできない状況にあるときは、災害のやんだ日から二ヶ月以内に限って期限を延長することがあります。期限の延長を受けようとする人は税務署に申請して期限の指定を受けて下さい。

「家庭の日」目標

太陽の下で からだをきたえよう。

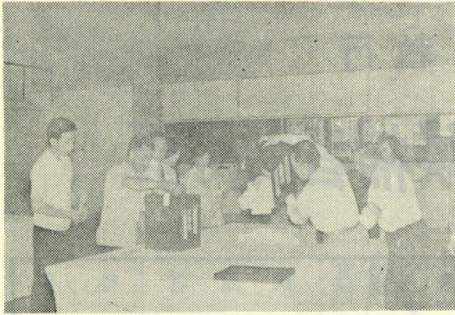
分注意して下さい。三、サルトン（果樹殺菌剤）サンヒューム（野菜苗木消毒剤）D・D、E・DB（殺線虫剤）トレファンノサイドブリーマージ（除草剤）は消防法による規制は受けませんが、引火しやすく危険ですから火気には充分注意し、適正な保管管理をして下さい。四、その他、毒物及び劇物取締法、村の危険物取締りに関する規程等に基づいて正しく保管管理し、また、農業取締法で使用規制された農薬等すでに使用を禁止されているものについても、適正な措置を講じ事故の防止に努めて下さい。

第9回 参議院議員 通常選挙 選挙特報

投票は午前七時一斉に開始

第九回参議院議員通常選挙は、六月二十七日行なはれ、村内五投票所においても午前七時の投票開始とともに、六年の国政に託す清き一票が次々と投じられた。又開票は午後八時より開始され、地方区は午後九時過ぎ、全国区も午後十一時過ぎには各候補者の得票数が判明した。

本村の開票結果 投票率八二・四三(%) 六月四日に公示された参議院議員通常選挙は、重要視された七十年代初の国政選挙であったが、有権者の関心はうすく、投票率は全国的に低下する結果となった。しかし本村においては、幾多の死活的な重要問題をかかえる現状



を国政に反映すべく有権者の政治に対する関心は高く、全国平均五九・二% 県平均六八・一%をいずれも上回り、又、本村における前回(四三年一七三・〇三%) 前々回(四十年一六二・一六%) の通常選挙に比し十%から二十%の上昇率となり、選挙民の積極的な国政参加への姿勢が示された。

一方午後八時より朝日小学校において開始された開票は、地方区の辻一彦氏が有権者の減少しつつかある中で、前回を上回る七二〇票を獲得し、五八・一%の得票率で、約十%の伸率を示した。又全国区においても、日本社会党の山本ただし氏が二六一・六九二票(二一・八三%)でトップに立ち次いで岡本悟氏一五四票(二二・八八%) (山内一郎一四八票(一一・三三%)) 中尾たつよし一四〇票(一一・七一%) (片山正英氏六九票(五・七七%)) の順となり地方区は九時過ぎに、全国区は十一時過ぎに、それぞれ各候補者の得票が確定した。

今回の通常選挙における投票結果並びに開票結果などについて過去二回の選挙と対照して見よう。

投票状況

内 訳 選挙別	当日の有権者数			投票数			棄権者			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
今回(46年)	782	772	1,554	647	634	1,281	135	138	273	82.74	82.12	82.43
前回(43年)	1,117	1,000	2,117	777	769	1,546	340	231	571	69.90	76.90	73.03
前々回(40年)	1,397	1,383	2,780	893	835	1,728	540	548	1,052	63.92	60.38	62.16

開票結果

今回 (46年)			前回 (43年)			前々回 (40年)		
候補者氏名	得票数	%	候補者氏名	得票数	%	候補者氏名	得票数	%
坂口 章(共)	48	3.88	吉田一夫(共)	72	4.86	吉田一夫(共)	49	2.94
辻 一彦(社)	720	58.11	辻 一彦(社)	715	48.31	辻 一彦(社)	542	32.51
高橋 衛(自民)	471	38.01	熊谷太郎(自民)	693	46.82	小幡治和(無)	772	46.31
						高橋 衛(自民)	304	18.24
計	1,239		計	1,480		計	1,667	
投票者数	1,281		投票者数	1,546		投票者数	1,728	
有効投票	1,239(96.7%)		有効投票	1,480(95.73%)		有効投票	1,667(96.47%)	
無効投票	42(3.3%)		無効投票	66(4.27%)		無効投票	61(3.53%)	

明るく正しい選挙

政治の不信は主権者にも責任が

常にきびしい姿勢で見つめよう

政治の主役は誰なのか、今さらいうまでもなく、政治の主人公は私たち自身であります。今年春の統一地方選挙にひき続き七十年代初の国政選挙が

行なわれ、これから四年間の地方自治を担い、あるいは六年の国政を左右する大切な選挙であったはずである。よ

い政治も、悪い政治も私たち自身の手によってつくられるものであり私たち自身が積極的に政治に関心を持ち自覚的にいかぎり主権者不在の政治から脱皮することはできません。選挙が民主主義の基礎といわれながらも現状は必ずしも私たち主権者の名にふさわしいものとは考えられません。社会の流動化にともなう地域社会の無縁化の傾向、あるいは政治への不信が全国的な投票率低下という主権者の消極的な行動として現われて来ました。本村はこうした大野市とその周辺に見られる政治に対する消極性に対し、社会経済の動きと共に複雑化しつつある生活の難題に積極的に取組み、政治を主権者の手によって浄化しようとする傾向にあるといえます。現代は政治家の時代と云われております。そうして政治は私たち日々の暮らしを左右し、政治から逃れることも出来ません。積極的に政治に眼を向け、常に政治に対するきびしい姿勢を忘れてはなりません。よい政治への努力は、私たち自身のしあわせとなつて、はねかえってくるからです

選挙の日は必ず、文庫マナーを身につけておきましょう

回日業
参議院
参議院
参議院

昭和46年6月27日 執行

参議院全国選出議員選挙候補者別得票

届出番号	党派	候補者	得票	届出番号	党派	候補者	得票	届出番号	党派	候補者	得票
1	自	藤原岩市	3.	41	自	八田一朗	1.	81	自	岡本悟	154.
2	自	山内一郎	148.	42	自	山本スギ	1.076	82	自	村上コウタロー	7.
3	公	矢追秀彦	0.	43	無	吉永二千六百年	0.	83	自	平泉渉	12.
4	自	横山フク	3.	44	無	菅田摂男	0.	84	無	野田耕作	0.
5	自	佐藤さんぞう	4.	54	公	宮崎正義	0.	85	自	梶木又三	2.
6	公	柏原ヤス	3.	46	諸	青山雅彦	0.	86	無	山中精一	2.
7	自	安西愛子	21.	47	無	大西末子	0.	87	共	塚田大願	13.
8	自	一竜斎テイホー	3.	48	自	町村金吾	2.	88	諸	三島直之	0.
9	無	野末チンペイ	1.	49	自	あつみさだお	1.	89	公	中尾たつよし	140.
10	自	古賀雷四郎	0.	50	自	山本茂一郎	11.846	90	社	伊藤まこと	2.
11	自	楠正俊	4.	51	自	坂口徳次郎	3.600	91	無	松田照久	0.
12	社	望月優子	3.	52	自	内藤誉三郎	10.	92	共	春日正一	1.
13	民	柴田利右衛門	0.	53	無	佐藤栄作	0.	93	無	さいご隆盛	2.
14	自	ひがき徳太郎	1.	54	無	山高しげり	2.	94	無	とば照司	0.
15	公	小平芳平	2.	55	社	山本伊三郎	5.384	95	無	淵通義	0.
16	無	田村理一	0.	56	無	河野守弘	1.	96	無	織田大蔵	0.
17	自	小林章	6.	57	無	高見上 司	3.	97	無	宮公	0.
18	公	山田てつ一	8.	58	社	みやのはら貞光	35.	98	無	荒川幸男	2.
19	自	川野三郎	6.	59	公	原田立	1.	99	無	窪田志一	0.
20	自	細川もりひろ	1.	60	自	片山正英	69.	100	無	猿楽一夫	0.
21	無	えびな竹一	0.	61	社	山本ただよし	261.692	101	無	田中ウ一	0.
22	無	吉川藤三	0.	62	自	木崎国嘉	0.	102	無	星野寛	0.
23	民	藤井恒男	3.	63	無	なみこし徳治郎	0.	103	無	谷崎登	0.
24	無	夏目通利	0.	64	無	長沢宗八	0.	104	無	川出庄一郎	1.
25	無	立川談志	1.	65	共	須藤五郎	1.	105	無	月亭可朝	0.
26	社	野上元	8.	66	無	とうごう けん	3.	106	無	伊賀秀則	0.
27	自	石本しげる	3.	67	社	山崎昇	2.				
28	社	田英夫	15.	68	自	矢田ワ一	0.				
29	社	戸枝義明	0.	69	社	鈴木力	1.				
30	無	吹田文三郎	0.	70	民	中村利次	25.				
31	無	志水源司	0.	71	自	玉置和郎	0.	A 得票総数		1.195.998	
32	共	星野力	1.	72	公	多田省吾	1.	B 按分の際切り捨てた票数		0.002	
33	自	鹿島俊雄	6.	73	社	水口宏三	4.	C いずれの候補者にも属しない票数			
34	自	けい野としお	0.	74	自	青木一男	1.	D 有効投票数		1.196	
35	民	栗林卓司	3.	75	無	中西幸男	1.	E 無効投票数		85	
36	自	黒住忠行	26.	76	自	西村尚治	91.	F 投票総数		1.281	
37	無	岡愛城	0.	77	自	徳永正利	11.	G 持帰りその他			
38	無	坂口登	2.400	78	共	加藤進	2.	H 投票者総数		1.281	
39	無	三浦光保	0.	79	社	野々山一三	8.				
40	諸	たかはしひでお	5.	80	社	田中すみ子	8.				

県民の総力をあげて交通マナーを 昂め交通事故をなくそう

社会教育コーナー

家庭教育学級開設される

朝日小と大納小中で

子どもの教育は、すべて学校教育に依存し、学校教育に過重な負担をかけてきた家庭教育も、教育の調和と、家庭教育に正しい理解を持つて家庭教育上の責任を果すことができる親、子どもを育てるにふさわしい親をめざして年ごとに盛んになり学級開設数も激増の傾向である。

本村において今年度は、文部省委嘱学級が二学級開設される運びとなりました。

朝日小学校PTAで開設される家庭教育学級は、会員全員を対象とし、六月十四日の開講式を皮切りに運営委員会が調査したアンケートの集計の結果から次のような学習課題を立案し、村外より講師を招いて学習する。

- 開講式と学習計画の立案 七月三十日
 - 自主性や意志を育てる 七月三十日
 - 子どもの成長と理解 七月二十日
 - 親の姿勢と役割 八月十日前
 - 楽しい家庭学習 八月十日前
 - 子どものしつけ方 九月十日前
 - 子どもの健康と安全 十月十日前
 - よい習慣の形成 十一月十日前
 - テレビと家庭教育 十二月十日前
 - 親子の人間関係 十二月下旬
- 授業参観をねたり、講師の都合、学級生の希望等で学級曜日や時間も一定していないが、最大限、学級生の都合が考慮されている。
- 大納小中学校PTAでは、四十四年に委嘱学級、四十五年の研究委嘱学級今年度の開催と三回目の委嘱学級である。今年度は過去二回の経験を生かして学年を主体とした特色ある学習形態を試みている。場所は大納小中学校で夜六時三十分より九時まで学習する。

学習内容は

- 開講式と思春期と反抗期の特質 中学全員対象 六月十八日
 - こどもの進路と親の期待 中学三年対象 六月二十二日
 - 共稼ぎと家庭のしつけ 小学二年対象 七月十日
 - 子どもの健康と食生活 小学五年対象 七月十五日
 - スポーツと家庭学習 中学二年対象 七月十七日
 - 共稼ぎと家庭教育 小学六年対象 八月三十日
 - 子どもと新しい家庭教育 小学一年対象 九月八日
 - 子どもの生活習慣の形成 小学三年対象 九月二十二日
 - 子どもの健康と食生活 中学一年対象 九月二十五日
 - 子どもの自主性を伸ばすには 小学全員を対象 九月三十日
- 委嘱学級終了後は、学年ごとに自主学級が継続される。

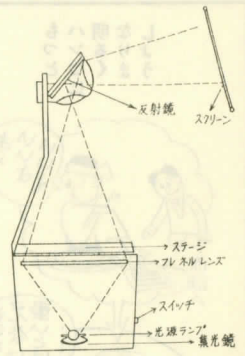
O・H・Pシート

作成学習会の記録

O・H・P（オーバーヘッド・プロジェクタ）とは変化に富んだ現代の黒板とも考えられよう。

スイッチを入れると光源ランプがつく。このランプの光は、集光鏡で反射してからレンズを通ってステージの上においた資料の図形や文字などを反射鏡で方向を変えてスクリーンに拡大投影する仕かけになっている教育機械の一つです。

1、子供と対面したまま操作ができる



「教師は子どもの反応をみながらそれに応じて提示する資料を選んだりくりかえして説明したりできる」

2、明るい部屋で使用できる。

3、授業中、他の資料と併用して使用できる。

4、T・Pを重ねて構成できる。

5、T・P（ヘトランスベアレンシー）という透明な用紙に説明することを書き何枚も重ねていくことができる。

6、TPのみでなく、影を利用することもできる。

「そのぼんぼんの指導でも大きな指輪用のものを使わなくても、普通のものをステージの上へのせればその影が拡大投影されるわけである。小学校低学年で数の合成や分解を指導する場合でもステージの上のおはじきを移動するだけで数と具体物との対応ができるわけである」

7、ブラックマスクをつけられる

8、TPの上に普通の紙を重ねると見えない部分を作ることができる。

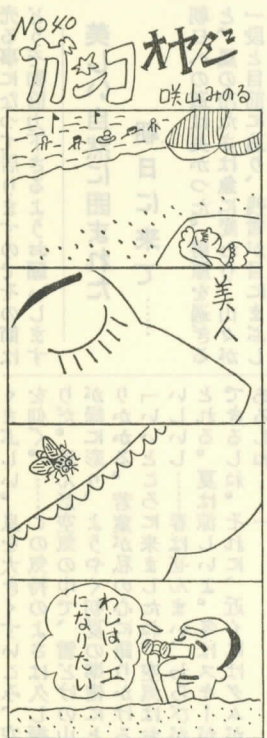
9、子どもに考えさせたい部分や暗記させたい部分だけ見えなくすることができる。

「理科の学習で血液の流れや、電流を目で見えるようにする仕掛け。地理の学習で白地図の上に川や平野を重ね、その上に都市を入れ、また別のTPに、それぞれの名前を入れて、地図がTPの積み重ねによって構成される。」

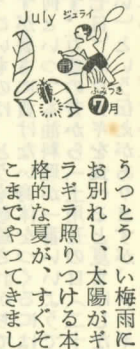
「直方体や立方体の学習で対応する辺や面、垂直の関係にあるもの、平行の関係にあるものなど、手にとるようによくわかる。」

「社会の学習で、総収穫高の増加を示すグラフと、ある一定面積での収穫高を示すグラフを重ねてみるのも子どもに考えさせるヒントとなる。あれや、これやと二十数名の教師がTPの作成を主にして楽しく学習することができた。」

「今後、みんなの知恵を寄せ合わせすばらしい使い方を開発していくように努力したい。」



ふみづき（七月）



太公望には希望のアン解禁、清流に、色とりどりの釣人の姿が映るのもままないことでしょうか。

統一地方選挙、参議院議員選挙も終り私たちの代表をそれぞれ送り出しましたがここで私たちは今までの選挙を省み、考えなおさねばならぬ点が多くあるとおもいます。例えば、水害がおこれば、ひとと一齊に、これは天災でなく人災だということ。人災とは政治の貧困からおこった災害だということである。人災という考え方には、さげよと思えばさげられる被害を政治が貧困であるがためさくべからざるものにしたという思想がある。政治家にとっては、たしかに痛い言葉で民主主義国ではいつも天災は人災だとわわわわしている。しかしここで、私たちはよく考えなければならぬと思う。人間には危いと思つたらさける自由がある。住みにくと思つたら住みいところへ引越す自由がある。政治にたのむにいたらずと思えば自分で政治を行なう権利がある。にもかかわらず、平生私たちはこういつた自由や権利に無頓着である。今年度の参議院議員選挙を見るに十人中四人の国民は、権利を放棄しているのである。政治にはたえず批判が付きまわっている。自分の権利を放棄し、政治批判のみをされては、政治家はたまつたものではない。さいわい和泉村では、あらゆる選挙に関心をもち、政治に参加しているのは、よろこばしいかぎりである。私たちはいつも政治に目をむけていなければならぬ。新聞の一面記事、テレビのニュース等を見るよう努めたいものである。

「まだ渡れる」は「もう危ない」

